

スマートインター チェンジ建設促進

主な審査項目

平成30年度一般会計決算の認定

※審査の結果、全員一致で原案どおり承認しました。

※平成19年から設置された本特別委員会は、安ハスマートICの完成により、特別委員会としての大きな役目を終えたので、今回が最後となりました。

事業総括

【目的】

- ・ 高速道路の利便性向上による既存企業の発展、企業誘致の促進。
- ・ 高速道路へのアクセス性向上による揖斐川・長良川橋への交通分散
- ・ 災害や緊急時における緊急避難経路の確保。
- ・ 観光施設へのアクセス向上。

【整備効果（開通1年後）】

- ・ 平均利用台数は1日当たり約4400台、当初計画を大きく上回っています。平成31年3月末累計台数、165万台。
- ・ 平成19年スマートIC構想以来、16社の企業進出、約700人の雇用創出。
- ・ スマートIC周辺の企業や安八百梅園から最寄ICまでの所要時間は、大垣ICへ約11分、岐阜羽島ICへ約7分短縮。
- ・ 災害・緊急時における救助隊や救援物資を高速道路から直接受け入れ、搬入可能な経路を確保。防災力向上。

今後スマートIC周辺の都市計画を進め、企業誘致の促進を図るとともにスマートIC整備にかかる社会便益・安全性・採算性・管理・運営形態など定期的にフォローアップし、必要に応じ見直しを継続的に進めます。



利用高まる安ハスマートIC入口

特別委員会審査報告

【9月6日午後2時から開催】

議会改革

主な協議項目

「議会報告会」の進め方・在り方を継続協議しました。

また、議会広報の在り方、一般質問の対面方式の在り方について協議しましたが、結論には至りませんでした。次回以降も検討を重ねていきます。